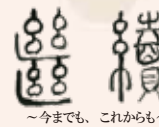




ロータリーは機会の扉を開く

Weekly Report



～今までも、これからも～

創立：昭和56年3月4日

例会日：毎週水曜日 12：30～13：30

例会場：名古屋東急ホテル 名古屋市中区栄4丁目6番8号

会長：遠藤 友彦

幹事：渡邊 泰彬

会報：塚本 隆

事務局：名古屋市中区栄4丁目6-3岡崎ビル2A

TEL：(052) 253-9075 FAX：(052) 253-9076

E-mail：meihokrc@beach.ocn.ne.jp

題字：遠藤 友彦

例会報告

本日の例会（第1878回） 12/9（水）
クラブ年次総会を行います。

次回の例会（第1879回） 12/16（水）

紹介会員 加藤 あつこさん

スピーカー 慶應義塾大学・中部大学

名誉教授 小野桂之介様

題名「都々逸っていいなあ～失いたくない生活文芸～」

第1877回例会記録 11/25（水）

司会 伊藤 晋一君

斉唱 RS/それでこそロータリー

来訪者 半田南RC 鈴木 宏司様

2020-2021年度IM実行委員会

委員長 津川 聖子様

委員 佐竹 得三様

出席報告

会員数	34名	前々回訂正	1875例会
欠席会員数	9名	欠席会員	1名中
出席会員数	25名	MAKE UP	0名
出席率	73.53%	出席率訂正	96.67%

会長挨拶

会長 遠藤 友彦



IMPRに津川様、佐竹様、半田南RCの鈴木様を迎えての例会です。『帯仮面』って何のことでしょう。中国語で、マスクをつけることだそうです。今日も前日も皆さんマスク姿です。前々回は私一人だけマスクなしでした。

それに気づかれた岩田君のテーブルからマスクの差し入れがありました。前回は事務の市田さんから戴きました。今日は柄付きのマスクです。そういえば総理大臣も名古屋市民もそれぞれに柄付きのマスクです。マスクお洒落の時代になりました。この with korona の時代は三月までぐらい続くと言われていました。年の暮れも正月も例年と違った暮らしになるのでしょうか。帯仮面の仮面美人とのおつきあいとなります。殿方にはご用心の程を！

幹事報告

- 令和3年3月2日（火）は、名古屋マリオットアソシアホテルにて2020-21年度東名古屋分区 I.M. が開催されます。本日はPRの為2020-21年度IM実行委員会委員長 津川 聖子様、2020-21年度IM実行委員会 委員 佐竹 得三様にご来訪いただいております。
- 地区大会の出欠票のご提出ありがとうございました。出席の方には、登録料のご請求書を同封致しました。ご確認をしていただき、期日までにご入金をお願い致します。
- 1月13日（水）の例会後に職場見学会を開催致します。会員の梅田渉君の本社ビルを、会員の加藤昌之君の設計で新築されたので、見学する形で職場見学会行うことになりました。出欠票を同封致しましたので、12月16日（水）までにご提出をお願い致します。
- 次週12月2日（水）は休会となります。従いまして次回例会は12月9日（水）となります。お間違えのないようよろしくお願い致します。

会議予定

- | | | |
|-----------|--------|--------------|
| 12月9日（水） | クラブ協議会 | 4階「楓の間」 |
| 12月16日（水） | 第6回理事会 | 4階「調の間」 |
| 1月20日（水） | 第7回理事会 | 決まり次第案内致します。 |
| 2月10日（水） | クラブ協議会 | 決まり次第案内致します。 |
| 2月17日（水） | 第8回理事会 | 決まり次第案内致します。 |

2020-21年度 I.M.PR



2020-21年度IM実行委員会
委員長 津川 聖子様

今年度のI.M.PRに、I.M.実行委員会 委員長 津川聖子様にご挨拶をしていただきました。

会員卓話

「葉と認知症」 杉浦 正文君



私は歯科医として30年余り診療に携わっていますが、経験を積むにしたがって歯の健康なお年寄りがとてもエネルギッシュなことに気づきました。その当時はエビデンスがなく、あくまでも私個人の感覚でしかなかったのですが、私と同じよ

うに感じていた歯科医も多かったようで、段々とその理由などが解明されるようになってきました。また近年では歯の健康や残存数と人間の所妙、そして認知症の関係もクローズアップされその分野の研究、疫学的な調査が行われています。

その結果分かったことは、歯が健康な人は総じて寿命が長いということです。

また単に長生きというだけではなく、やはり認知症になるリスクも少なくなることが分かってきました。

これは人生を最後まで豊かに過ごすという意味でとても重要なことです。咬むことにより、口の周りの筋肉、血管、神経を刺激し、その刺激は脳に直接届きます。

そうやっていつも脳の神経を刺激することが脳の老化を防ぐのに大きく役立っています。

高齢になっても自分自身の歯があれば問題ないのですが、不幸にして歯を失った場合でも入れ歯やインプラントなど適切な治療がなされれば認知所になるリスクを軽減させることができるということが分かっています。

70歳以上の高齢者で脳が健康な人の歯の本数が14.5本に対して認知症の疑いのある人の歯の平均は9.5本となっています。また歯と言うものは体を支える機能もあり、歯を失い入れ歯など適切な処置をしない人は65歳以上で転倒リスクが約2.5倍なるという研究結果もあります。

転倒すると約1割の高齢者は骨折し、そのまま寝たきりになり要介護状態となってしまうこともあります。

このように歯と脳は密接に関係しており、歯を失うと食事が不自由になること以上に大きなハンディを抱える結果となります。

一度死滅した脳細胞は再生することはありません。

ご高齢な方ほど歯の健康に注意して頂きたいと思います。

ニコボックス

鈴木 宏司様 今月の合同例会は実施できず申し訳ありません。
今後もおつきあいよろしくお願い致します。

津川 聖子様 本日は名東クラブより、I.M.のお知らせにまいり
佐竹 得三様 ました。よろしくお願い致します。

渡邊 泰彬君 ゴルフ友の会11月例会で優勝しました。

梅村 美知蓉さん ゴルフ 秋晴れの中 プービー賞
ありがとうございました。

遠藤会長 本日はI.M.のPRで実行委員長の津川聖子様
と実行委員の佐竹徳三様をお迎えして

西村 努君 平子 明資君 西脇 良一君 梅村 篤君
杉浦 正文君 尾関 正一君 梶川 久雄君 北村紀子さん
香田 研二君 塚本 隆君 尾關實津成君 岩田 満治君
足立陽一郎君 柴山 利彌君 伊藤 晋一君 加藤 昌之君
河東 広樹君 入江由希子さん 加藤あつこさん 吉村知紗さん